

乗り心地向上等の効果が得られる基本的な貼り付け箇所としては、写真の様にAピラー下部、サイドシル脇、フロントジャッキアップポイント付近、Cピラー付近やリアジャッキアップポイント付近、リアメンバーです。

（左右対象となるように装着（シンメトリー配置）で装着して下さい。）

まずは、**仮装着**（アルミチップは両面テープを少しだけ剥ぎ仮装着）（鉄部にはそのまま磁力で装着可ですが、吸着防止のため両面テープでの装着を推奨します。）されてから、**一番効果が大きく、好ましいポイントを時間をかけて、じっくり見つけて下さい。**

（水平位置、垂直位置によって効果が違ってきますので、色々お試し下さい。）

本設置では装着面を脱脂後、綺麗にしてから両面テープでしっかり貼り付けて下さい。

（車の下回りに貼る場合は脱落防止の為にアルミ粘着テープ（別売品）等で覆って下さい。）

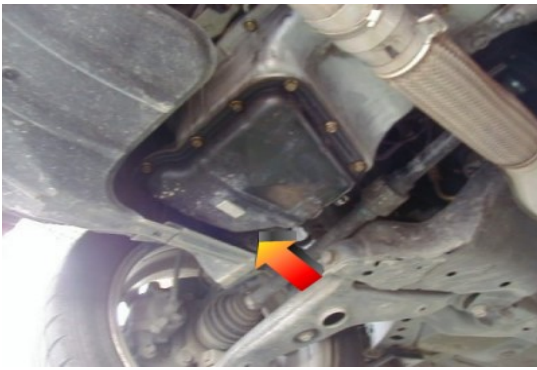
（高剛性車両、4輪駆動車は適正箇所に適正枚数を貼らないと効果が薄い場合があります。）





調整すべき箇所としては、

- 【Aピラー付近】エンジンルームとの境で車にとって最もねじれやすい箇所です。（直進安定性、操縦性能向上効果）
 - 【サイドシル部、各メンバー部、ストラット部、アンダーフロアライン、リア開口部】直進性等がアップします。
 - 【Bピラー付近】ここは車のねじれても良い箇所（剛性の遊び場）です。（調整初期段階では装着しない方が良い。）
 - 【Cピラー付近】リアの乗り心地を調整される場合に重要な箇所です。
 - 【下周りフレーム】フレーム構造がおわかりになる方は適所に装着すると効果◎
- 運転していて後部がバタつく場合は、Cピラー、リアサイドメンバー等に貼ると、良くなる可能性があります。また、エンジンオイルパン、ATギアボックスオイルパン、デフギア等に貼ると各部の動きが良くなるので静かに、スムーズに動作するようになります。（両面テープ等で装着して付属粘着シートでカバーして下さい。）



以上で、車両剛性感向上、ハンドリングの向上、コーナリング性向上、直進安定性向上、エンジンのレスポンス、吹き上がりが向上、コーナリング性能向上などの効果が現れます。チップの装着自体は非常に簡単ですが、剛性感調整作業は難しいと思いますが、とても面白いので色々装着箇所を変更するなどしてベストバランスな車のチューンを行って下さい。ベストチューニングへの近道は“トライアンドエラー”の精神です。努力は裏切りませんよ。

エネルギーはマルチ用途となっております。他の使い方も色々できます（ホイールに装着）ので、色々な用途でお試し下さい。

- * 日数が経過してもゴツゴツした乗り心地になっている場合は調整不良、またはサスペンションへの影響が考えられますので、装着箇所を変更してお試し下さい。）
- * 本製品は磁力製品です。（アルミチップは除く）取り扱い、貼り付け箇所を選んで装着してください。
- * エナジー封入上の問題でシミが少しある場合がありますが、製品不良（異常）ではありません。

〒810-0014 福岡市中央区平尾 4-8-12-9F

E@Tech イーテック <http://www.tunechip.com/>

代表：大原俊光 携帯電話：090-3602-2564